



平成 16 年 12 月 20 日

各 位

会社名 株式会社CRCソリューションズ  
 代表者名 代表取締役 杉山 尋美  
 社長執行役員  
 (コード番号 9660 東証第1部)  
 問合せ先 財務経理部長 菖蒲田 徹  
 (TEL 03-5634-5630)

(訂正)過年度決算短信(連結)等の一部訂正について

平成 16 年 11 月 17 日に関東財務局より通知がありました「有価証券報告書等の記載に係る自主的な点検について」に基づき、当社が既に提出しております有価証券報告書等について点検をいたしました結果、一部訂正すべき誤りがありましたので、本日、「有価証券報告書の訂正報告書」及び「半期報告書の訂正報告書」を関東財務局に提出いたしました。これと同時に、「平成 17 年 3 月期中間決算短信(連結)」、「平成 17 年 3 月期第 1 四半期財務・業績の概況(連結)」及び「平成 16 年 3 月期決算短信(連結)」を下記のとおり一部訂正いたします。

なお、訂正による売上高、営業利益、経常利益、当期純利益、総資産及び株主資本への影響は、連結・個別ともありません。

記

1. 決算短信(連結)等の主な訂正内容

以下のとおり、連結キャッシュ・フロー計算書に係る箇所を訂正いたします。

連結子会社のグループ会社以外の法人への短期貸付金を「財務活動によるキャッシュ・フロー」に表示していましたが、本来表示すべき「投資活動によるキャッシュ・フロー」に訂正いたします。

平成 17 年 3 月期中間決算短信(連結)において、ファイナンスリース取引により取得した固定資産を「投資活動によるキャッシュ・フロー」に表示していましたが、本来表示すべき「財務活動によるキャッシュ・フロー」に訂正いたします。なお、これに伴い「営業活動によるキャッシュ・フロー」についても消費税額の影響がありますので金額を訂正し、同時にキャッシュ・フロー指標の「インタレスト・カバレッジ・レシオ」についても訂正いたします。

2. 決算短信(連結)等の訂正箇所 (訂正箇所は下線にて表示しております。)

1. 平成 17 年 3 月期 中間決算短信(連結)(平成 16 年 11 月 1 日に発表)

1) 表紙

1. 16 年 9 月中間期の連結業績(平成 16 年 4 月 1 日~平成 16 年 9 月 30 日)

(3)連結キャッシュ・フローの状況

【訂正前】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
16 年 9 月中間期	826	245	177	3,214
15 年 9 月中間期	2,488	379	581	970
16 年 3 月期	331	364	406	2,803

【訂正後】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
16年9月中間期	830	5	432	3,214
15年9月中間期	2,488	379	581	970
16年3月期	331	431	338	2,803

2) 6ページ

3. 経営成績及び財政状態

2. 財政状態

【訂正前】

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前中間純利益 1,422 百万円、法人税等支払額 516 百万円により 826 百万円の資金流入となりました。前中間連結会計期間と比較し 3,314 百万円と大幅に改善した主な理由は、前中間連結会計期間のような退職給付引当金から一過性の支出(年金制度変更による特別掛金) 1,872 百万円が発生しなかったこと及び売上債権・たな卸資産・仕入債務の増減によるキャッシュ・フローの改善額 1,036 百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、連結子会社である平成情報サービス株式会社の株式 30% 買取りによる支出 178 百万円等により 245 百万円の資金流出となり、前中間連結会計期間と比較し 134 百万円の支出減少となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、貸付金の減少 233 百万円、長期借入金の返済 170 百万円及び配当金の支払い 298 百万円により 177 百万円の資金流出となり、前連結中間会計期間に比較し 758 百万円の収入減少となりました。

なお、当社グループのキャッシュ・フロー指標のトレンドは下記のとおりであります。

	平成 16 年 9 月期	平成 15 年 9 月期	平成 16 年 3 月期
株主資本比率(%)	59.3	56.5	53.4
時価ベースの株主資本比率(%)	95.6	98.2	83.8
債務償還年数(年)	1.2	-	3.5
インタレスト・カバレッジ・レシオ	<u>83.9</u>	-	22.2

株主資本比率 : 株主資本/総資産

時価ベースの株主資本比率 : 株式時価総額/総資産

債務償還年数 : 有利子負債/営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ : 営業キャッシュ・フロー/利払い

1. 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。
2. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式総数により算出しております。
3. 営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。
4. 平成 15 年 9 月期の債務償還年数及びインタレスト・カバレッジ・レシオについては、営業活動によるキャッシュ・フローがマイナスのため記載しておりません。

【訂正後】

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前中間純利益 1,422 百万円、法人税等支払額 516 百万円等により 830 百万円の資金流入となりました。前中間連結会計期間と比較し 3,319 百万円と大幅に改善した主な理由は、前中間連結会計期間のような退職給付引当金において一過性の支出(年金制度変更による特別掛金)1,872 百万円が発生しなかったこと及び売上債権・たな卸資産・仕入債務の増減によるキャッシュ・フローの改善額 1,036 百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、貸付金の減少 233 百万円、連結子会社である平成情報サービス株式会社の株式 30%買取りによる支出 178 百万円、有形固定資産の取得による支出 45 百万円等により 5 百万円の資金流入となり、前中間連結会計期間と比較し 385 百万円の支出減少となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、(削除)、長期借入金の返済 170 百万円及び配当金の支払い 298 百万円等により 432 百万円の資金流出となり、前連結中間会計期間に比較し 1,014 百万円の収入減少となりました。

なお、当社グループのキャッシュ・フロー指標のトレンドは下記のとおりであります。

	平成 16 年 9 月期	平成 15 年 9 月期	平成 16 年 3 月期
株主資本比率(%)	59.3	56.5	53.4
時価ベースの株主資本比率(%)	95.6	98.2	83.8
債務償還年数(年)	1.2	-	3.5
インタレスト・カバレッジ・レシオ	84.3	-	22.2

株主資本比率 : 株主資本/総資産

時価ベースの株主資本比率 : 株式時価総額/総資産

債務償還年数 : 有利子負債/営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ : 営業キャッシュ・フロー/利払い

1. 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。
2. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式総数により算出しております。
3. 営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。
4. 平成 15 年 9 月期の債務償還年数及びインタレスト・カバレッジ・レシオについては、営業活動によるキャッシュ・フローがマイナスのため記載しておりません。

## 3) 12ページ

## 4. 中間連結財務諸表等

## (4) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

【訂正前】

(単位: 百万円)

期 別 科 目	当中間連結会計期間	前中間連結会計期間	増 減	前連結会計年度の要約 連結キャッシュ・フロー計算書
	(自 平成16年4月 1日 至 平成16年9月30日)	(自 平成15年4月 1日 至 平成15年9月30日)	金 額	(自 平成15年4月 1日 至 平成16年3月31日)
	金 額	金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー				
1. 税金等調整前中間(当期)純利益	1,422	1,182	240	3,861
2. 減価償却費	280	208	71	419
3. 持分変動損	-	42	42	42
4. 固定資産除売却損	25	4	21	50
5. 固定資産評価損	-	-	-	300
6. 投資有価証券売却益	-	31	31	31
7. 投資有価証券評価損	-	106	106	251
8. 施設利用会員権売却損	-	9	9	-
9. 施設利用会員権評価損	2	0	1	0
10. 事務所原状復帰費用	7	-	7	-
11. 持分法による投資利益	50	49	1	98
12. 受取利息及び配当金	12	10	1	118
13. 支払利息	9	8	0	16
14. 売上債権の減少額	2,413	1,332	1,081	897
15. たな卸資産の増加額	227	1,267	1,039	371
16. 仕入債務の減少額	1,720	635	1,084	699
17. 退職給付引当金の増加額(減少額)	6	1,900	1,906	2,199
18. その他	817	269	547	619
小 計	1,339	1,270	2,610	1,703
19. 利息及び配当金の受取額	12	4	7	112
20. 利息の支払額	9	8	1	14
21. 法人税等の支払額	516	1,213	697	1,469
営業活動によるキャッシュ・フロー	826	2,488	3,314	331
投資活動によるキャッシュ・フロー				
1. 定期預金の預入による支出	20	83	63	79
2. 有形固定資産の取得による支出	61	24	37	60
3. 固定資産の売却による収入	105	-	105	38
4. 営業権の取得による支出	10	14	4	17
5. ソフトウェアの取得による支出	74	28	46	51
6. 子会社株式の取得による支出	178	31	146	31
7. 連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	-	-	-	10
8. 投資有価証券の取得による支出	5	212	206	241
9. 投資有価証券の売却による収入	-	14	14	48
10. 投資会社清算分配金による収入	-	-	-	39
投資活動によるキャッシュ・フロー	245	379	134	364
財務活動によるキャッシュ・フロー				
1. 短期借入金の純増額	-	900	900	-
2. 預り金の純増額	30	-	30	30
3. 短期貸付金の純増減額(増加額)	233	-	233	67
4. 長期借入れによる収入	-	-	-	1,000
5. 長期借入金の返済による支出	170	50	120	1,000
6. 新株引受権の権利行使による収入	27	-	27	-
7. 配当金の支払額	298	261	36	350
8. 少数株主への配当金支払額	-	6	6	18
9. 自己株式取引による支出	-	0	0	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	177	581	758	406
現金及び現金同等物に係る換算差額	7	0	6	14
現金及び現金同等物の増加額(減少額)	411	2,285	2,697	453
現金及び現金同等物の期首残高	2,803	3,256	453	3,256
現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高	3,214	970	2,243	2,803

## 【訂正後】

(単位：百万円)

期 別 科 目	当中間連結会計期間	前中間連結会計期間	増 減	前連結会計年度の要約 連結キャッシュ・フロー計算書
	(自 平成16年4月 1日 至 平成16年9月30日)	(自 平成15年4月 1日 至 平成15年9月30日)	金 額	(自 平成15年4月 1日 至 平成16年3月31日)
	金 額	金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー				
1. 税金等調整前中間(当期)純利益	1,422	1,182	240	3,861
2. 減価償却費	280	208	71	419
3. 持分変動損	-	42	42	42
4. 固定資産除売却損	25	4	21	50
5. 固定資産評価損	-	-	-	300
6. 投資有価証券売却益	-	31	31	31
7. 投資有価証券評価損	-	106	106	251
8. 施設利用会員権売却損	-	9	9	11
9. 施設利用会員権評価損	2	0	1	0
10. 事務所原状復帰費用	7	-	7	-
11. 持分法による投資利益	50	49	1	98
12. 受取利息及び配当金	12	10	1	118
13. 支払利息	9	8	0	16
14. 売上債権の減少額	2,413	1,332	1,081	897
15. たな卸資産の増加額	227	1,267	1,039	371
16. 仕入債務の減少額	1,720	635	1,084	699
17. 退職給付引当金の増加額(減少額)	6	1,900	1,906	2,199
18. その他	813	269	543	631
小 計	1,344	1,270	2,614	1,703
19. 利息及び配当金の受取額	12	4	7	112
20. 利息の支払額	9	8	1	14
21. 法人税等の支払額	516	1,213	697	1,469
営業活動によるキャッシュ・フロー	830	2,488	3,319	331
投資活動によるキャッシュ・フロー				
1. 短期貸付金の純減額(純増額)	233	-	233	67
2. 定期預金の預入による支出	20	83	63	79
3. 有形固定資産の取得による支出	45	24	21	60
4. 固定資産の売却による収入	105	-	105	38
5. 営業権の取得による支出	10	14	4	17
6. ソフトウェアの取得による支出	73	28	44	51
7. 子会社株式の取得による支出	178	31	146	31
8. 連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	-	-	-	10
9. 投資有価証券の取得による支出	5	212	206	241
10. 投資有価証券の売却による収入	-	14	14	48
11. 投資会社清算分配金による収入	-	-	-	39
投資活動によるキャッシュ・フロー	5	379	385	431
財務活動によるキャッシュ・フロー				
1. 短期借入金の純増額	-	900	900	-
2. 預り金の純増額	30	-	30	30
(削除)	(削除)	(削除)	(削除)	(削除)
3. 長期借入れによる収入	-	-	-	1,000
4. 長期借入金の返済による支出	170	50	120	1,000
5. 新株引受権の権利行使による収入	27	-	27	-
6. 配当金の支払額	298	261	36	350
7. ファイナンス・リース債務の返済による支出	22	-	22	-
8. 少数株主への配当金支払額	-	6	6	18
9. 自己株式取引による支出	-	0	0	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	432	581	1,014	338
現金及び現金同等物に係る換算差額	7	0	6	14
現金及び現金同等物の増加額(減少額)	411	2,285	2,697	453
現金及び現金同等物の期首残高	2,803	3,256	453	3,256
現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高	3,214	970	2,243	2,803

2.平成17年3月期 第1四半期財務・業績の概況(連結)(平成16年7月30日に発表)

1)2ページ

2.平成17年3月期第1四半期財務・業績の概況(平成16年4月1日～平成16年6月30日)  
【連結キャッシュ・フローの状況】

【訂正前】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
17年3月期第1四半期	790	276	87	3,407
16年3月期第1四半期	266	260	234	3,027
(参考)16年3月期	331	364	406	2,803

【訂正後】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
17年3月期第1四半期	795	176	369	3,407
16年3月期第1四半期	266	260	234	3,027
(参考)16年3月期	331	431	338	2,803

(連結キャッシュ・フローの概況)

【訂正前】

営業活動によるキャッシュ・フローは、790百万円の資金流入となり前年同期比 524百万円改善となっております。主に法人税等の支出の減少 657百万円等によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、子会社株式の買い増しによる支出 178百万円等により 276百万円の資金流出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の返済 120百万円及び配当金の支払い 252百万円が資金流出となりましたが、貸付金の減少 447百万円があり、87百万円の資金流入となりました。

この結果、当第1四半期において現金及び現金同等物は 604百万円増加いたしました。

【訂正後】

営業活動によるキャッシュ・フローは、795百万円の資金流入となり前年同期比 529百万円改善となっております。主に法人税等の支出の減少 657百万円等によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、貸付金の減少 447百万円、子会社株式の買い増しによる支出 178百万円等により 176百万円の資金流入となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の返済 120百万円及び配当金の支払い 252百万円等により、(削除)、369百万円の資金流出となりました。

この結果、当第1四半期において現金及び現金同等物は 604百万円増加いたしました。

## 2) 7ページ

4. (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書  
【訂正前】

(単位: 百万円)

期 別 科 目	当第1四半期	前第1四半期	増減 金額	前連結会計年度
	(自 平成16年 4月 1日 至 平成16年 6月30日)	(自 平成15年 4月 1日 至 平成15年 6月30日)		(自 平成15年4月 1日 至 平成16年3月31日)
	金額	金額		金額
営業活動によるキャッシュ・フロー-				
税金等調整前当期純利益	329	188	141	3,861
減価償却費	115	105	9	419
売上債権の減少額	3,595	2,956	638	897
たな卸資産の増加額	188	909	720	371
仕入債務の減少額	2,205	1,518	686	699
その他の	324	639	964	2,404
小計	1,321	1,461	140	1,703
利息及び配当金の受取額	14	2	12	112
利息の支払額	6	2	4	14
法人税等の支払額	538	1,196	657	1,469
営業活動によるキャッシュ・フロー-	790	266	524	331
投資活動によるキャッシュ・フロー-				
定期預金の預入による支出	13	-	13	79
有形固定資産の取得による支出	40	20	19	60
子会社株式の取得による支出	178	31	146	31
連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	-	-	-	10
投資有価証券の取得による支出	5	199	194	241
その他の	38	8	30	58
投資活動によるキャッシュ・フロー-	276	260	16	364
財務活動によるキャッシュ・フロー-				
短期貸付金の純増減額(増加額)	447	-	447	67
長期借入れによる収入	-	-	-	1,000
長期借入金の返済による支出	120	-	120	1,000
新株引受権の権利行使による収入	12	-	12	-
配当金の支払額	252	227	24	350
その他の	-	6	6	11
財務活動によるキャッシュ・フロー-	87	234	322	406
現金及び現金同等物に係る換算差額	2	0	2	14
現金及び現金同等物の増加額(減少額)	604	229	833	453
現金及び現金同等物の期首残高	2,803	3,256	453	3,256
現金及び現金同等物の期末残高	3,407	3,027	380	2,803

## 【訂正後】

(単位：百万円)

期 別 科 目	当第1四半期	前第1四半期	増減	前連結会計年度
	(自 平成16年 4月 1日) (至 平成16年 6月30日)	(自 平成15年 4月 1日) (至 平成15年 6月30日)		(自 平成15年4月 1日) (至 平成16年3月31日)
	金 額	金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー-				
税金等調整前当期純利益	329	188	141	3,861
減価償却費	115	105	9	419
売上債権の減少額	3,595	2,956	638	897
たな卸資産の増加額	188	909	720	371
仕入債務の減少額	2,205	1,518	686	699
その他の	319	639	959	2,404
小計	1,325	1,461	136	1,703
利息及び配当金の受取額	14	2	12	112
利息の支払額	6	2	4	14
法人税等の支払額	538	1,196	657	1,469
営業活動によるキャッシュ・フロー-	795	266	529	331
投資活動によるキャッシュ・フロー-				
短期貸付金の純減額(純増額)	447	-	447	67
定期預金の預入による支出	13	-	13	79
有形固定資産の取得による支出	36	20	15	60
子会社株式の取得による支出	178	31	146	31
連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	-	-	-	10
投資有価証券の取得による支出	5	199	194	241
その他の	36	8	28	58
投資活動によるキャッシュ・フロー-	176	260	437	431
財務活動によるキャッシュ・フロー-				
(削除)	(削除)	(削除)	(削除)	(削除)
長期借入れによる収入	-	-	-	1,000
長期借入金の返済による支出	120	-	120	1,000
新株引受権の権利行使による収入	12	-	12	-
配当金の支払額	252	227	24	350
ファイナンス・リース債務の返済による支出	9	-	9	-
その他の	-	6	6	11
財務活動によるキャッシュ・フロー-	369	234	135	338
現金及び現金同等物に係る換算差額	2	0	2	14
現金及び現金同等物の増加額(減少額)	604	229	833	453
現金及び現金同等物の期首残高	2,803	3,256	453	3,256
現金及び現金同等物の期末残高	3,407	3,027	380	2,803

3. 平成16年3月期 決算短信(連結)(平成16年4月28日に発表)

1) 表紙

1. 16年3月期の連結業績(平成15年4月1日~平成16年3月31日)

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

【訂正前】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
16年3月期	331	364	406	2,803
15年3月期	1,093	838	565	3,256

【訂正後】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
16年3月期	331	431	338	2,803
15年3月期	1,093	838	565	3,256

2) 7ページ

3. 経営成績及び財政状態

2. 財政状態

【訂正前】

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

厚生年金基金の確定拠出年金制度導入に伴う特別掛金1,872百万円を退職給付引当金から一括拠出したこと等により331百万円の資金流入にとどまり、前連結会計年度末と比較して761百万円の収入減となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

インターネット関連企業への出資による支出241百万円等により364百万円の資金流出となり、前連結会計年度末と比較して474百万円の支出減となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

配当金の支払額350百万円等により406百万円の資金流出となり、前連結会計年度末と比較して158百万円の支出減となりました。

【訂正後】

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

厚生年金基金の確定拠出年金制度導入に伴う特別掛金1,872百万円を退職給付引当金から一括拠出したこと等により331百万円の資金流入にとどまり、前連結会計年度末と比較して761百万円の収入減となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

インターネット関連企業への出資による支出241百万円等により431百万円の資金流出となり、前連結会計年度末と比較して407百万円の支出減となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

配当金の支払額350百万円等により338百万円の資金流出となり、前連結会計年度末と比較して226百万円の支出減となりました。

## 3) 12ページ

## 4. 連結財務諸表等

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

【訂正前】

(単位：百万円、端数切捨て)

科 目	期 別		増減 金額
	当連結会計年度 (自 平成15年 4月 1日 至 平成16年 3月31日)	前連結会計年度 (自 平成14年 4月 1日 至 平成15年 3月31日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー			
1. 税金等調整前当期純利益	3,861	3,711	150
2. 減価償却費	419	464	44
3. 持分変動損	42	-	42
4. 固定資産除売却損	50	40	9
5. 固定資産評価損	300	-	300
6. 投資有価証券売却損	-	2	2
7. 投資有価証券売却益	31	79	48
8. 投資有価証券評価損	251	74	176
9. 施設利用会員権売却損	11	-	11
10. 施設利用会員権評価損	0	22	21
11. 施設利用会員権償還益	-	20	20
12. 持分法による投資利益	98	14	83
13. 受取利息及び配当金	118	15	103
14. 支払利息	16	18	1
15. 売上債権の減少額(増加額)	897	1,545	2,442
16. たな卸資産の増加額	371	120	250
17. 仕入債務の増加額(減少額)	699	361	1,061
18. 退職給付引当金の減少額	2,199	-	2,199
19. その他	631	215	415
小計	1,703	2,685	982
20. 利息及び配当金の受取額	112	15	97
21. 利息の支払額	14	18	3
22. 法人税等の支払額	1,469	1,589	119
営業活動によるキャッシュ・フロー	331	1,093	761
投資活動によるキャッシュ・フロー			
1. 定期預金の預入による支出	79	-	79
2. 有形固定資産の取得による支出	60	494	434
3. 固定資産の売却による収入	38	6	32
4. 営業権の取得による支出	17	35	17
5. ソフトウェアの取得による支出	51	42	8
6. 子会社株式の取得による支出	31	-	31
7. 連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	10	-	10
8. 投資有価証券の取得による支出	241	378	137
9. 投資有価証券の売却による収入	48	106	57
10. 投資会社清算分配金による収入	39	-	39
投資活動によるキャッシュ・フロー	364	838	474
財務活動によるキャッシュ・フロー			
1. 預り金の純増額	30	-	30
2. 短期貸付金の純増額	67	-	67
3. 長期借入れによる収入	1,000	-	1,000
4. 長期借入金の返済による支出	1,000	205	794
5. 新株引受権の権利行使による収入	-	1	1
6. 配当金の支払額	350	349	0
7. 少数株主への配当金支払額	18	11	6
8. 自己株式取引による支出	0	-	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	406	565	158
現金及び現金同等物に係る換算差額	14	12	1
現金及び現金同等物の減少額	453	323	130
現金及び現金同等物の期首残高	3,256	3,579	323
現金及び現金同等物の期末残高	2,803	3,256	453

## 【訂正後】

(単位：百万円、端数切捨て)

期 別 科 目	当連結会計年度	前連結会計年度	増減
	(自 平成15年 4月 1日 至 平成16年 3月31日)	(自 平成14年 4月 1日 至 平成15年 3月31日)	金 額
	金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
1. 税金等調整前当期純利益	3,861	3,711	150
2. 減価償却費	419	464	44
3. 持分変動損	42	-	42
4. 固定資産除売却損	50	40	9
5. 固定資産評価損	300	-	300
6. 投資有価証券売却損	-	2	2
7. 投資有価証券売却益	31	79	48
8. 投資有価証券評価損	251	74	176
9. 施設利用会員権売却損	11	-	11
10. 施設利用会員権評価損	0	22	21
11. 施設利用会員権償還益	-	20	20
12. 持分法による投資利益	98	14	83
13. 受取利息及び配当金	118	15	103
14. 支払利息	16	18	1
15. 売上債権の減少額(増加額)	897	1,545	2,442
16. たな卸資産の増加額	371	120	250
17. 仕入債務の増加額(減少額)	699	361	1,061
18. 退職給付引当金の減少額	2,199	-	2,199
19. その他	631	215	415
小 計	1,703	2,685	982
20. 利息及び配当金の受取額	112	15	97
21. 利息の支払額	14	18	3
22. 法人税等の支払額	1,469	1,589	119
営業活動によるキャッシュ・フロー	331	1,093	761
投資活動によるキャッシュ・フロー			
1. 短期貸付金の純増額	67	-	67
2. 定期預金の預入による支出	79	-	79
3. 有形固定資産の取得による支出	60	494	434
4. 固定資産の売却による収入	38	6	32
5. 営業権の取得による支出	17	35	17
6. ソフトウェアの取得による支出	51	42	8
7. 子会社株式の取得による支出	31	-	31
8. 連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	10	-	10
9. 投資有価証券の取得による支出	241	378	137
10. 投資有価証券の売却による収入	48	106	57
11. 投資会社清算分配金による収入	39	-	39
投資活動によるキャッシュ・フロー	431	838	407
財務活動によるキャッシュ・フロー			
1. 預り金の純増額 (削除)	30 (削除)	- (削除)	30 (削除)
2. 長期借入れによる収入	1,000	-	1,000
3. 長期借入金の返済による支出	1,000	205	794
4. 新株引受権の権利行使による収入	-	1	1
5. 配当金の支払額	350	349	0
6. 少数株主への配当金支払額	18	11	6
7. 自己株式取引による支出	0	-	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	338	565	226
現金及び現金同等物に係る換算差額	14	12	1
現金及び現金同等物の減少額	453	323	130
現金及び現金同等物の期首残高	3,256	3,579	323
現金及び現金同等物の期末残高	2,803	3,256	453

### 3. 関東財務局へ提出した有価証券報告書及び半期報告書の訂正内容

上記「1. 決算短信等（連結）の訂正内容」に加え、過年度有価証券報告書及び半期報告書においては以下の内容を訂正しております。詳細につきましては EDINET をご参照下さい。

(1)平成 16 年 3 月期有価証券報告書に記載の「連結子会社の従業員数及び住所」に記載誤りがありましたので訂正いたします。

従業員数の合計（連結）：（誤）2,337 人 （正）2,221 人  
アサヒビジネスソリューションズ㈱の従業員数：（誤）267 人 （正）151 人  
アサヒビジネスソリューションズ㈱の住所：（誤）台東区 （正）中央区

(2)平成 16 年 3 月期有価証券報告書に記載の「新株予約権の目的となる株式数(株主総会特別決議日：平成 13 年 6 月 22 日)」に平成 16 年 4 月行使分 8,000 株の控除もれがありましたので訂正いたします。

提出日の前月末現在（平成 16 年 5 月 31 日）：（誤）136,000 株 （正）128,000 株

(3)過年度有価証券報告書及び半期報告書において「注記事項（連結損益計算書関係）の一般管理費の主な内訳における家賃金額」に集計誤りがありましたので訂正いたします。

（有価証券報告書）

平成 12 年 3 月期：（誤）134 百万円 （正）236 百万円  
平成 13 年 3 月期：（誤）123 百万円 （正）304 百万円  
平成 14 年 3 月期：（誤）51 百万円 （正）245 百万円  
平成 15 年 3 月期：（誤）37 百万円 （正）237 百万円  
平成 16 年 3 月期：（誤）119 百万円 （正）377 百万円

（半期報告書）

平成 13 年 9 月期：（誤）51 百万円 （正）145 百万円  
平成 14 年 9 月期：（誤）18 百万円 （正）118 百万円  
平成 15 年 9 月期：（誤）70 百万円 （正）181 百万円

以上